

印刷業界の新技术情報を三美印刷がお届けするメールニュース

sanbi-i-com 2010年6月号(No.117)

データベースからの自動組版とクロスメディア展開①

-MC-B2 を活用したカタログの自動組版-

辞典、ハンドブック、図書目録、商品カタログなどの制作では、テキストや画像データをデータベース化し、自動組版ソフトを活用することにより、本文の自動組版、目次や索引の自動生成が可能となり、作業の効率化や編集者の負担軽減を図ることができます。またデータベースで管理されたデータからは紙媒体だけでなく、電子辞書や Web など電子媒体への展開も可能となり、データの二次利用を図ることができます。

今回は、当社で実際に行なった「データベースからの自動組版とクロスメディア展開」について、事例も含め 3 回シリーズでご紹介します。第 1 回目は「MC-B2 を活用した商品カタログの自動組版」についてです。

■Excel データを活用した商品カタログの自動組版



シダックス様の食材カタログ

(1) 社会問題解決型企業を目指すシダックスグループのエス・ロジックス株式会社様は、毎年グループ企業をはじめ、食材の注文者向けに「シダックス食材カタログ」を発行しています。食材に関わるデータはExcel形式で自社管理されています。これまでは、Excelデータからテキストを書き出し、インデザインで組版をしていたため、ページ変更や追加情報などの修正が手作業となり、煩雑でした。新商品の追加や商品入れ替えなどを効率的に、スピーディに行うための手法をとって自動組版を検討しました。

(2) 当社ではこの「食材カタログ」が A4、3 段組でパターン化されていることから、モリサワの「MC-B2」での自動組版を検討しました。自動組版システム MC-B2 では組体裁であるテンプレートやマスターページとそこに流し込むテキストや画像データがきちんと準備されていれば、A4、200 ページ程度のカタログでも組処理から出校まで半日から 1 日でできてしまいます。「自動組版では事前の準備が特に大切」で、そのため今回のカタログ制作では下記のような準備、打合せを行いました。

- 1) 組体裁では写真の入れ方含めイレギュラーな(特殊な)組み方を可能な限り少なくし、パターン化するように打合せを行いました。

- 2) Excel データは CSV データ変換ツールを使って MC-B2 用のタグ付きデータに変換、活用しました。
- 3) 写真は事前に組合せた一つの画像データに加工し、商品コードとリンクを取るようになりました。
- 4) 食材紹介のテンプレートやマスターページ(ページの組体裁)については、お客様と何度も事前打合せを行い、確定するようになりました。

(3) 上記準備の上 MC-B2 での自動組版を行った結果、下記のようなことが可能となり、お客様からもご評価いただくことができました。

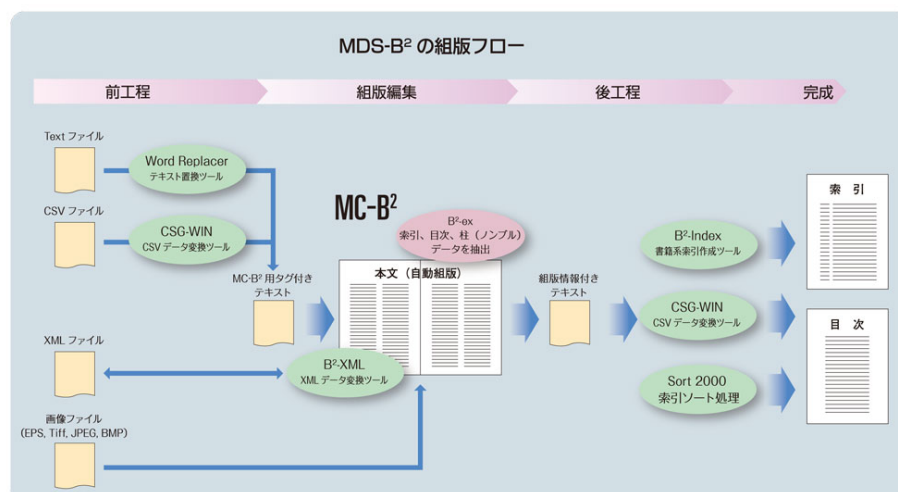
- 1) 修正出しが早くなり、全体に関わる修正もマスターページを変更することによりスムーズに対応できるようになりました。
- 2) 今まで大変だった目次も自動生成され、商品名の統一など用字・用語の統一にも役立ちました。
- 3) ぎりぎりまでの差し替えや追加原稿にも柔軟に対応できるようになりました。

■モリサワの自動組版システム「MC-B2」の特徴と電子媒体への展開

(1) モリサワの「MC-B2」には下記のような特徴があり、定期刊行物や理工学書、辞典・ハンドブック・シラバス・図書目録、商品カタログの制作に最適です。

- 1) テキスト、CSV、XML や画像などさまざまなファイル形式のデータを取り込み、本文を自動組版、索引・目次を自動生成します。
- 2) 豊富な数式用フォントが用意されており、高品質な数式組版を実現します。
- 3) 最新のオープンタイプフォントやユニコードに対応、1万5000~2万の文字数を持っており、人名や地名もほとんどカバーすることができます。

(2) また、MC-B2 のタグ付きデータはテキストファイルのため加工が容易で、電子辞書など電子媒体への展開にも最適です。電子媒体への展開も予定されている場合は、事前にその点も含めた打合せをしておくことが大事になります。



【発行】2010年6月18日 三美印刷株式会社経営企画室

〒116-0013 東京都荒川区西日暮里5-16-7 TEL: 03-3805-7675

URL: <http://www.sanbi.co.jp>